＜樹脂容器＞を利用した超音波技術を開発

関係各位
2011年01月27日
超音波システム研究所

＜樹脂容器＞を利用した超音波技術を開発

超音波システム研究所（所在地：神奈川県相模原市、代表：斉木）は、
超音波振動子の設置方法による、定在波の制御技術を応用して
＜樹脂容器＞を利用した
超音波（攪拌・霧化・洗浄・・）技術を開発しました。

今回開発した技術の応用事例として、
各種部品・材料の洗浄・攪拌・化学反応促進・・・について、
効率良く実現させることが可能となりました。

■超音波技術

写真資料
http://picasaweb.google.com/ussiJP/B?feat=directlink

これは、新しい方法および技術です、
今回の実施結果（注）から
金属コンタミ・・・に対する問題のある場合の
樹脂容器による幅広い対応が可能であることが解りました。

注：
１）テフロン容器を利用した乳化・分散
２）プラスチック容器の洗浄
３）樹脂容器の材質による音響特性を利用した霧化
４）ガラスの化学反応実験
５）セラミックや塗料の攪拌

６）医療部品への応用
７）・・・・

なお、今回の技術をコンサルティング事業として、
展開することを計画しています。

【本件に関するお問合せ先】
超音波システム研究所

担当：斉木

住所：〒252-0244 相模原市中央区田名３０３９－３５
E-mail：uss1@island.dti.ne.jp
URL：http://www.green.dti.ne.jp/aabccdx/

Generated by ぷれりりプレスリリース
https://www.prerele.com